

おまえざき



市議会だより



第38号

2014. 1.2.3月

平成26年5月発行

1 第1回臨時議会

2 2月議会定例会

3 本会議質疑

4 委員会質疑

5 委員会報告

6 一般質問

7 議員視察研修



旧妙音庵薬師堂薬師三尊



十二神将

きゆうみようおんあんやくしどう 旧妙音庵薬師堂 (附：薬師三尊・十二神将)

薬師堂は、延宝9年(1681)に閑田院(下朝比奈)の末寺として宮ヶ谷寺敷に創建されたと言われていますが、明治35年(1902)に現在地(下朝比奈南公民館付近)に移転されたものです。軒は二軒で木造平屋建、宝形造椽瓦葺1間堂であり、絵様(えよう)や彫刻などの工法から江戸末期の様式がうかがえます。昭和62年10月28日に市指定有形文化財に指定されています。

常任委員会			
総務経済委員会			
◎岡村 勝	○松下久己	阿南澄男	杉浦謙二
西島昌和	大澤 満	大澤博克	齋藤 洋
文教厚生委員会			
◎岩瀬初代	○阿形 昭	柳澤重夫	清水澄夫
後藤憲志	増田雅伸	若杉泰彦	曾根正浩
議会運営委員会			
◎杉浦謙二	○大澤 満	柳澤重夫	阿南澄男
清水澄夫	岡村 勝	後藤憲志	岩瀬初代
特別委員会			
原子力対策特別委員会			
◎柳澤重夫	○後藤憲志	議員全員で構成	
総合開発計画策定特別委員会			
◎大澤博克	○後藤憲志	柳澤重夫	阿南澄男
杉浦謙二	岡村 勝	西島昌和	増田雅伸
岩瀬初代			
行財政改革特別委員会			
◎大澤 満	○清水澄夫	柳澤重夫	阿南澄男
杉浦謙二	岡村 勝	増田雅伸	若杉泰彦
議会改革特別委員会			
◎柳澤重夫	○大澤 満	議員全員で構成	
議会広報特別委員会			
◎清水澄夫	○齋藤 洋	松下久己	阿形 昭
一般会計予算決算審査特別委員会			
◎後藤憲志	○杉浦謙二	議員全員で構成	

◎委員長 ○副委員長



議長

西島昌和

市民の期待に応えるよう、議会力を高め、開かれた議会運営のもと、協調と融和をモットーにして議会の使命を果たしてまいります。



副議長

曾根正浩

議長を補佐し2元代表制のもと、市民サイドに立った議会運営に努めてまいります。

平成26年4月24日に開催された第1回臨時議会において、副議長の選挙が行われ曾根正浩氏が当選しました。

そして、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会などの委員が選任されました。また、市長から提出された条例の改正の専決処分について審議され、原案のとおり承認されました。

◎条例
「御前崎市国民健康保険税条例の一部を改正」
(専決処分報告・承認)

地方税法の一部を改正することに伴い、課税限度額の引き上げと軽減措置の基準額についての改正(賛成者多数で可決)

新たな議会構成決まる

第1回臨時議会

2月議会定例会

2月定例会を2月26日から3月25日までの28日間の会期で開会しました。

■市議会 2月定例会で審議した議案等

議案番号	件名	概要	提出者	審議結果
議案第1号	御前崎市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について	議会事務局職員の定数を3人から4人に改める条例改正	市長	全員一致で可決
議案第2号	御前崎市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	「公職選挙法」の一部改正に伴い、市内の不在者投票の指定施設における外部立会人の報酬及び費用弁償を追加する条例改正	市長	全員一致で可決
議案第3号	御前崎市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」の一部改正に伴い、引用条項を改める条例改正	市長	全員一致で可決
議案第4号	御前崎市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の公布施行に伴い、消防団員の処遇改善のため、退職報償金を引き上げる条例改正	市長	全員一致で可決
議案第5号	御前崎市障害程度区分認定審査会の委員の定数等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	「障害者自立支援法」の一部改正に伴い、障害程度区分から障害支援区分へ変更する条例改正	市長	全員一致で可決
議案第6号	御前崎市渚の交番設置条例の制定について	市内の海岸利用者及び観光客の利便性の向上を図るとともに、地域及び観光の振興に寄与する「渚の交番」を設置する条例制定	市長	賛成者多数で可決
議案第7号	御前崎市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	給水人口及び1日最大給水量を現状に即した量に改める条例改正	市長	全員一致で可決
議案第8号	御前崎市子ども・子育て会議条例の制定について	「子ども・子育て支援法」の施行予定に伴い、「子ども・子育て会議」を設置する条例制定	市長	全員一致で可決
議案第9号	御前崎市病院事業の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3階病棟の再編に伴う許可病床数の変更及び消費税率引き上げに対応する条例改正	市長	全員一致で可決
議案第10号	御前崎市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	「消防法施行令の一部を改正する政令」の施行に伴い、検定対象機械器具などの範囲の条項を改める条例改正	市長	全員一致で可決
議案第11号	御前崎市消防手数料条例の一部を改正する条例の制定について	「地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部を改正する政令」が施行されることに伴い、危険物製造所等の設置許可、完成検査前検査及び保安検査に係る手数料の額を改正する条例改正	市長	全員一致で可決
議案第12号	御前崎市消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定について	「消防組織法」の改正に伴い、消防長及び消防署長の資格を定める条例制定	市長	全員一致で可決
議案第13号	市道の路線の廃止について	市道 2529 号線（高松地区門屋地内）の全部を廃止	市長	全員一致で可決
議案第14号	御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定について（御前崎市民会館）	指定管理者を「公益財団法人 御前崎市振興公社」	市長	全員一致で可決
議案第15号	御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定について（御前崎市文化会館）	指定管理者を「公益財団法人 御前崎市振興公社」	市長	全員一致で可決
議案第16号	御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定について（御前崎市浜岡総合運動場）	指定管理者を「公益財団法人 御前崎市振興公社」	市長	全員一致で可決
議案第17号	御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定について（御前崎市御前崎運動場）	指定管理者を「公益財団法人 御前崎市振興公社」	市長	全員一致で可決
議案第18号	御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定について（御前崎市民プール）	指定管理者を「公益財団法人 御前崎市振興公社」	市長	全員一致で可決
議案第19号	御前崎市公の施設に係る指定管理者の指定について（御前崎市B&G海洋センター）	指定管理者を「公益財団法人 御前崎市振興公社」	市長	全員一致で可決
議案第20号	東遠学園組合規約の変更について	改正「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」の施行に伴い、生活支援センターにおいて障害児の相談支援事業を行うための規約変更	市長	全員一致で可決
議案第21号	平成 25 年度御前崎市一般会計予算の補正（第 4 号）について	公共施設整備基金積立金や病院事業会計出資金の増額と各事業確定による差金減額により 1 億 1,694 万円を追加し、総額を 162 億 8,630 万 6 千円とする補正	市長	全員一致で可決
議案第22号	平成 25 年度御前崎市国民健康保険特別会計予算の補正（第 2 号）について	事業確定見込みにより 4,765 万 1 千円を減額し、総額を 39 億 6,164 万円とする補正	市長	全員一致で可決
議案第23号	平成 25 年度御前崎市介護保険特別会計予算の補正（第 2 号）について	事業確定見込みにより 3,045 万 2 千円を減額し、総額を 23 億 3,289 万円とする補正	市長	全員一致で可決
議案第24号	平成 25 年度御前崎市農業集落排水事業特別会計予算の補正（第 1 号）について	事業確定見込みにより 1,007 万円を減額し、総額を 3 億 1,353 万円とする補正	市長	全員一致で可決
議案第25号	平成 25 年度御前崎市下水道事業特別会計予算の補正（第 1 号）について	事業確定見込みにより 2,023 万円を減額し、総額を 6 億 2,977 万円とする補正	市長	全員一致で可決
議案第26号	平成 25 年度御前崎市病院事業会計予算の補正（第 1 号）について	建設改良事業 2 億 40 万円の増額、病院事業費用 8,200 万円を増額する補正	市長	全員一致で可決
議案第27号	平成 25 年度御前崎市佐倉財産区特別会計予算の補正（第 1 号）について	財政調整基金積立金 2,000 万円を追加し、総額を 2,750 万円とする補正	市長	全員一致で可決
議案第28号	平成 26 年度御前崎市一般会計予算について	消防庁舎建設、土木費の増額、CATV 関係工事の増額により、前年度比較 12 億 9,000 万円増の 166 億 6,000 万円	市長	賛成者多数で可決
議案第29号	平成 26 年度御前崎市国民健康保険特別会計予算について	一般被保険者療養給付費の増額などにより、前年度比較 1 億 9,600 万円増の 39 億 2,100 万円	市長	賛成者多数で可決
議案第30号	平成 26 年度御前崎市後期高齢者医療保険特別会計予算について	後期高齢者医療広域連合納付金の増額により、前年度比較 1,350 万円増の 2 億 9,240 万円	市長	賛成者多数で可決
議案第31号	平成 26 年度御前崎市介護保険特別会計予算について	居宅介護サービス費、介護予防サービス費の増額により、前年度比較 2 億 1,110 万 9 千円増の 24 億 9,328 万 8 千円	市長	賛成者多数で可決
議案第32号	平成 26 年度御前崎市農業集落排水事業特別会計予算について	建設費の増額により、前年度比較 2,520 万円増の 3 億 4,880 万円	市長	全員一致で可決
議案第33号	平成 26 年度御前崎市下水道事業特別会計予算について	建設費の増額により、前年度比較 3,080 万円増の 6 億 8,080 万円	市長	全員一致で可決
議案第34号	平成 26 年度御前崎市工業団地建設事業特別会計予算について	工業団地建設計画がないため、予備費などの計上で 6 万円	市長	全員一致で可決
議案第35号	平成 26 年度御前崎市水道事業会計予算について	建設費などの増額により、前年度比較 9,268 万円増の 12 億 5,493 万円	市長	全員一致で可決
議案第36号	平成 26 年度御前崎市病院事業会計予算について	医薬費用などの増額により、前年度比較 3 億 3,195 万円増の 51 億 4,800 万円	市長	全員一致で可決
議案第37号	平成 26 年度御前崎市池新田財産区特別会計予算について	総務費、諸支出金の増額により、前年度比較 1,632 万円増の 5,766 万円	市長	全員一致で可決

議案第38号	平成26年度御前崎市池新田西財産区特別会計予算について	総務費の減額により、前年度比較120万円減の1,570万円	市長	全員一致で可決
議案第39号	平成26年度御前崎市佐倉財産区特別会計予算について	総務費の減額により、前年度比較50万円減の700万円	市長	全員一致で可決
議案第40号	平成26年度御前崎市比木財産区特別会計予算について	前年度比較増減なしの120万円	市長	全員一致で可決
議案第41号	平成26年度御前崎市新野財産区特別会計予算について	総務費増額により、前年度比較10万円増の89万円	市長	全員一致で可決
発議第1号	リニア中央新幹線建設に伴う大井川河川流量減少予測への対応に関する意見書について	「中央新幹線環境影響評価準備書」において大井川河川流量の減少が予測されていることから、静岡県知事へ保全措置を講じることなど知事意見書に反映されるよう要望	議長	全員一致で可決

◆賛否が分かれた議案

議案番号	案件・結果	議員名(議席順)																
		阿形昭	齋藤洋	松下久己	大澤博克	曾根正浩	岩瀬初代	若杉泰彦	大澤満	増田雅伸	後藤憲志	岡村勝	清水澄夫	杉浦謙二	阿南澄男	柳澤重夫	西島昌和	
議案第6号	御前崎市渚の交番設置条例の制定について	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※
議案第28号	平成26年度御前崎市一般会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	※
議案第29号	平成26年度御前崎市国民健康保健特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	※
議案第30号	平成26年度御前崎市後期高齢者医療保険特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	※
議案第31号	平成26年度御前崎市介護保険特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	※

※議長は採決には加わりません。

意見書

平成26年2月26日

リニア中央新幹線建設に伴う大井川河川流量減少予測への対応に関する意見書

昨年9月18日、静岡県及び静岡市に対し東海旅客鉄道株式会社が提出した「中央新幹線環境影響評価準備書」において、大井川上流部の河川流量が毎秒2トン減少することが予測されている。

御前崎市をはじめ、大井川流域7市2町は、大井川の水を水道水や、農業用水、工業用水、発電用水等に活用しており、この流量の減少は、住民生活、産業活動にとって重大な懸念材料と考えている。

そこで、貴職が東海旅客鉄道株式会社に提出する知事意見書に、次の項目を反映されるよう強く要望する。

- 1 大井川流域全体を環境影響評価の対象とし、地下水を含む「大井川流域の水は大井川に戻すこと」を原則とした保全措置を講じることについて、環境影響評価書に記載すること。
- 2 保全措置を尽くした上で減水となる場合の代替水源の確保については、具体的な位置、方法、その確実性の根拠及び水利権の所在等について環境影響評価書に記載すること。
- 3 大井川水利調整協議会等利水団体に報告、協議を継続することにより保全措置の実効性を担保する旨、環境影響評価書に記載すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

静岡県御前崎市議会

静岡県知事 川勝平太 殿

本会議質疑

杉浦謙二

【議案第6号について】

問 渚の交番設置に至るまでの経緯と今後の計画は

答 22年度に御前埼灯台を核とした観光振興

を図るため、御前埼灯台周辺整備計画検討委員会を組織し、灯台周辺整備計画が策定されました。23年度には、渚の交番を当事業計画に盛り込むこととなりました。

施設は平成26年7月オープンを目指し事業を進めています。



渚の交番

海岸利用者や観光客の利便性の向上、休息の場、安心して海岸を利用するため必要な情報や環境の提供、観光情報の発信、市民と観光客が交流できる施設となるよう計画を進めています。

清水澄夫

【議案第23号について】

問 施設介護サービス

答 施設介護サービス

給付費は、施設への入退所者の状況により、給付費の増減が発生します。そのため、当初予算では施設入所に支障がないよう予算計上をし



養育会清風園

ています。今回の補正は、実績及び今後の見込みを勘案し、減額しました。

委員会質疑

総務経済委員会

【議案第4号について】

問 今回の改正は非常勤消防団員退職報償金だが、報酬や出勤手当の改正は考えていないか

答 昨年末に「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が制定され、退職報償金や装備品などを充実するものです。報酬や手当の改正の予定はありません。

問 海岸のパトロールの範囲は

答 現在、パトロールは御前崎港から碓川の範囲で毎日行っています。

問 カフェスペースの賃料は、水道料、光熱費を含めて10万円なのか

答 水道料金、電気料金、ガス料金は含んでいません。実費で支払う形になります。

問 26年度もアンケート調査を行うのか

答 国の指針により、市内全域から調査対象を無作為に抽出して50軒以上を訪問し、アンケート調査を実施します。



渚の交番 カフェスペース

【議案第6号について】

問 渚の交番を商工会や観光協会と連携させる考えは

答 単独では効果は上がりませんが、指定管理者が内定後、商工会や観光協会との連携を深めていきたいと考えております。

問 利益が出た場合はどうなるのか

答 利益が出た場合は、道の駅と同様に利益の30%を市に納めてもらいます。また、赤字補てんは行いません。



問 5年を目途に自主運営に移行するのか

答 5年を目途に自主運営に移行するの

答 最終的には独立採算を目指したいと考えますが、事業が軌道に乗るまでは側面支援を行っていきたく考えております。

【議案第10号について】

問 住宅火災警報器の普及率は

答 平成25年の4月にアンケート調査を実施し、市内の設置率は76%となっています。

問 オオーダーメイド方式を採用しているが、ある程度整地を進めることも必要ではないか

答 企業は、すぐに欲しいというのが大前提で用地を探しておりますので、オーダーメイド方式では対応しきれない部分がある際あります。

【議案第34号について】

問 今後の企業立地の予定と見通しは

答 東日本大震災以降、厳しくなっておりますので、現在、具体的な予定はたっておりません。

文教厚生委員会

【議案第8号について】

問 子ども・子育て支援法は実際には、どのようなことをするのか

答 支援事業計画書を作成することが義務づけられること

【議案第9号について】

問 一般病床が200床から145床に、療養病床は45床となっているが、145床の内訳は

答 3階が一つの病棟になり、107床から60床に変更、4階のリハビリ病棟は60床そのまま、5階病棟は33床から25床となり、合計145床となります。



第一小学校 放課後児童クラブ



市立御前崎総合病院



【議案第31号について】

問 介護認定の事務手続きに以前は時間がかかっていたが、現状は

答 認定調査は30日以内とされています。現在は、正規職員と臨時職員各2名で対応し30日以内に手続きを完了しています。

【議案第32号について】

問 農業集落排水と公共下水の統合計画があるが、どのように考えているのか

答 統合計画は予算の中で計上したが、全部を一度に統合させるのは補助金などの絡みがあり難しいので、若干の時間が必要

【議案第33号について】

問 下水道施設の計画査定業務委託料についての内訳は

答 耐津波対策計画作成は800万円、公共

下水と集落排水の区域の統合検討計画作成業務で1、380万円となります。耐津波対策は国庫補助金事業で、統合計画は市単独事業です。

【議案第36号について】

問 病院機能調査委託とは

答 新規事業ですが、国では2025年に団塊世代が75歳以上になり、病院機能では地域包括ケアシステムの構築が必要となります。特に病床機能の再編で、高度急性期、急性期、回復期、慢性期という病院を機能別に分けるための調査です。

問 高度急性期に分類される病院は

答 全国でも数少なく、県内にある浜松医科大学付属病院や聖隷三方原病院クラスの病院になるかと思われ

【議案第22号について】

問 診療報酬支払準備基金は、現在のどのくらいあるのか

答 24年度に一億六千万円余の積み立てをしております。

【議案第26号について】

問 病院事業会計の補正で、給与費8、

答 国保の現在の課税割合はどうか

答 医療給付費分、所得割合が5.3%、資産割合が26%、被保険者に平等に課せられる均等割合が2万6千円、世帯平等割合が2万5千円となっています。

問 国保の加入世帯数は

答 医療給付費分の加入世帯数は、概ね5、500世帯で、被保険者は1万2000人程度です。

日本医師会：病床機能報告制度における区分(案)

資料 第7回病床機能報告制度の制定・提議の具体的なあり方に関する検討会 平成25年7月11日 4

区分(案)	内容
高度急性期病床	・高度急性期の医療、高度医療を含む先進医療を提供する病床 ・救命救急を担い集中治療室を備える
急性期病床	・急性期の医療を提供する病床(高度急性期病床と一部重複する部分もある)※
回復期病床	・急性期経過後の患者に医療を提供する病床(現在の亜急性期入院管理料、回復期リハビリテーション病棟入院料を算定する病床を包含するイメージ)
慢性期病床	・長期にわたり療養を必要とする患者に医療を提供する病床

※急性期病床は、在宅医療患者や介護施設等の患者の急性増悪にも対応する。

委員会報告

一般会計予算審査特別委員会

平成26年3月12日・13日・14日・18日の4日間に委員会を開催し、付託された議案第21号・議案第28号について審議をしました。委員間討議において、次のような意見が出ました。

【事業部】

25年度は予算執行率の低い事業が見受けられたため、その原因を究明し、26年度は計画的に事業を進め、適正な予算執行が行われるよう求める。

【市民部】

26年度の政策では、子育て世代臨時給付金を予算化したが、その金額を上回る給食費値上げがあり、子育て家庭の負担を増加させる施策展開となっている。今後は、保護者の負担軽減と経済支援に努める施策の展開を求める。

【教育委員会】

給食費未納額の大幅な増加については、滞納者の処分を毅然とした態度で厳格に行い、事務事業の適正な執行を強く求める。

総合開発計画策定特別委員会

平成26年3月17日に委員会を開催しました。
内容は次のとおりです。

環境保全センターについて

ごみ焼却施設については、平成25年12月に御前崎市、牧之原市、吉田町で榛南南遠広域都市計画区域等一般廃棄物処理施設研究会を組織しました。区域内にある一般廃棄物処理施設の今後の延命化及び更新などに関し、一般廃棄物処理基本計画などに示された区域の問題及び課題などを分析、研究しています。その結果を平成27年3月末までに各市長、町長に報告することになっております。この報告書を受けた後、市の方向性を判断したいということでした。

ゴミ処理施設の現状

組合	項目	牧之原市御前崎市広域施設組合	吉田町牧之原市広域施設組合
施設名	環境保全センター	さんあーる	
焼却の形式	全連続式(ストーカ式)	全連続式(流動床式)	
焼却能力	141トン/24h(70.5トン/24h×2基)	100.5トン/24h(50.25トン/24h×2基)	
総事業費	32億円	22.9億円	
竣工	平成4年3月(22年経過)	平成11年4月(15年経過)	
H24焼却量	14,588トン(内御前崎9,078トン)	14,739トン	
2炉運転日	226日/254日(稼働率89%)	209日/256日(稼働率81.6%)	
1日当り焼却量	57.4トン	57.6トン	
運転管理費	1億1,367万円	2億4,486万円	
保守点検・補修工事費	2億5,280万円	2億1,703万円	
計	3億6,647万円	4億6,189万円	

原子力対策特別委員会

平成26年3月17日に委員会を開催しました。
内容は次のとおりです。

浜岡原子力発電所の現況報告について

平成21年に運転が終了し、廃止処理中の2号機に残されていた使用済燃料は、平成26年2月27日に搬出が完了し、残る新燃料148体も洗浄後に加工工場に搬出します。

平成25年7月、原子力規制委員会は福島第1原子力発電所の事故の教訓や海外の知見を反映し、世界最高水準の安全を目指した新規制基準を施行しました。中部電力では、これまで津波対策工事や高台の電源設備、貯水槽などに自主的に取り組んできましたが、この新規制基準に適合するよう、地震に対する配管類や電送路などのサポート補強、プラントの炉心損傷防止対策、格納容器破損防止対策など、重大事故に至らないための追加対策を公表しました。

平成26年2月14日には4号機に係る適合性審査申請を提出し、現在原子力規制委員会による審査が進められております。中部電力では、今後も引き続き計画した安全性向上対策工事を着実に進めてまいります。以上のとおり、中部電力(株)より報告を受けました。

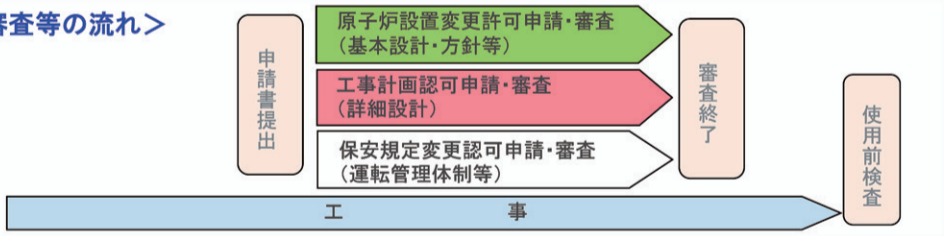
新規制基準への適合性確認審査のための申請

●平成26年2月14日、中部電力は、浜岡原子力発電所4号機の新規制基準への適合性確認審査のため、◆原子炉設置変更許可申請書、◆工事計画認可申請書、◆保安規定変更認可申請書を原子力規制委員会に提出しました。

- ◆原子炉設置変更許可申請書
地震・津波や竜巻などへの対応や、燃料が損傷するような重大事故を防止するための原子炉施設の基本設計を記載。
- ◆工事計画認可申請書
新設および改造を行う設備などの詳細設計について記載。
- ◆保安規定変更認可申請書
火災、内部溢水、重大事故対策などに関する体制、手順、教育・訓練や、整備した設備の故障時や点検時の取扱いについて記載。



<審査等の流れ>



議会改革特別委員会

平成26年3月18日に委員会を開催しました。
内容は次のとおりです。

委員長報告について

本市における議会報告会の方向性を協議した結果、現在各議員が各地区で行っている地区連絡会を充実させ、全議員による報告会ができるよう研究していくことになりました。

地区連絡会で各議員が共通理解のもと、具体的にわかりやすい報告が行えるよう、毎月行っている議員間の委員会報告を充実させるため、重点項目など詳細に記載した報告書を作成することになりました。

今後も市民の皆様へ信頼され、活力ある議会を実現するため、改革先行型の協議を進めてまいります。

行財政改革特別委員会

平成26年3月18日に委員会を開催し、執行部より市の行財政改革の取組状況について報告を求めました。
内容は次のとおりです。

1 25年度御前崎市の行政改革の取組み

第2次行政改革行動計画の進捗状況の管理を行うとともに、補助金の適正化に関する指針の見直し、公共施設マネージメントの調査研究などに取り組みました。

2 24年度の行政改革の取組みに対する評価

年間計画の約70%の目標が達成できました。効果額は2億5,400万円です。増減の主な要因は次のとおりです。

- (1) 人件費の削減
- (2) 物件費の抑制
- (3) 補助金の見直し、抑制
- (4) 公債費の抑制
- (5) 収納率の向上

3 御前崎市行政改革推進委員会について

平成25年12月20日に任期満了を迎えた第2期推進委員から意見書が提出されました。具体的事項としては次のとおりです。

- (1) 第2次御前崎市行政改革行動計画の進行管理
- (2) 補助金の適正化
- (3) 受益者負担の適正化
- (4) 公共施設のあり方
- (5) 歳入の確保
- (6) 行政サービスの向上
- (7) 職員の意識向上

一般質問

10名が登壇 市政を問う
*この一般質問は3月6日と7日に行われたものです。

全国学力テストについて 小学校陸上大会について



阿形 昭

問 全国学力テスト・小学校国語Aの問題で静岡県が最下位となり大きな失望と反響があった。26年度は、学校別の成績公表が市教育委員会の判断で可能となったが、公表するの

答 文部科学省が示した事項をよく検討し、市教育委員会が慎重に話し合った結果、今のところ学校名を公表しない予定です。25年度と26年度の結果を比較して、分析していきます。

問 小学校国語Aは、20分間で大きな問題を7つ解く。最後の第7問では、静岡県は10人に4人が答えていない。間違っているのではなく、やれていない。過去問題を解くなどして、テスト慣れした方がよいのでは

答 類似問題を各学校に配布し、活用を促しています。今後、学習意欲の向上と家庭学習の改革を2本の柱として指導していきます。

問 今まで陸上競技大会開催の必要性を説明



し、大会復活を訴えてきたが、26年度の小学校陸上競技大会の開催は

答 小学校陸上競技大会は、市内7小中学校校長で組織された市校長会が、主催し開催していた体育行事です。市校長会からは、小学校陸上競技大会を開催しないと聞いていま

御前崎港再生エネルギー導入事業協議会 核燃料税再締結 県からの幹部職員に充てる人材の受入れ



齋藤 洋

問 第2回「御前崎港再生エネルギー導入事業協議会」の協議内容は

答 平成25年11月26日に開催された協議会での県からの説明は、第1回協議会で決定した洋上風力発電適地の修正と事業予定者選定のための評価項目検討などでした。

問 核燃料税再締結に関する県から市への説明及びヒアリング状況は

答 26年度をもって課税期間が終了する核燃料税の取扱いについて、県から市への説明やヒアリン

農水産物販売と需要拡大及び 市と御前崎ブランドの発信 について



松下久己

問 北海道札幌市への「御前崎茶」の普及や生力ツオの水揚げ拠点を守るための、市長のトップ

答 緑茶の消費量が少なく、他の農産物、海産物も豊富にあるが発信方法は

問 御前崎ブランドは「風光明媚」が売りの御前崎の道路に雑草が目立つが

答 観光客受け入れの観点から、市民生活、社会生活の観点からも道路維持管理は必要です。観光客へのイメージダウンにならないよう、各関係機関と連携を取りながら、また、市民協働での維持管理を実施してまいります。



プレミアム商品券について ふるさと納税について



曾根正浩

問 消費税が8%に増税されるが、市内の消費拡大のためにプレミアム商品券は考えていないか

答 21年度に、リーマンショックの影響による景気の悪化に伴う消費活動の減退に歯止めを掛け、中小小売店の経営を支援することや商工業の活性化を図るため、プレミアム商品券事業を実施しました。26年度ではプレミアム商品券事業の実施は考えておりませんが、商店の

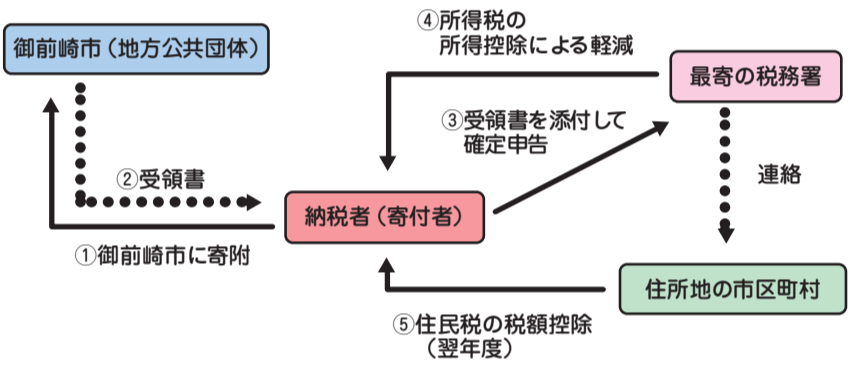
問 経営状況や、市民の購買力の底上げを図るためには、商工会と情報共有を図りながら協議してまいりたいと思いませんか

答 「ふるさと納税制度」とは、個人の選択により自分の出身地や応援したいと思う自治体に対し寄付を行い、その寄付金の一部が税金の控除対象

になるという仕組みです。現在ホームページでの紹介のみですが、財源の確保や地場特産品のアピールに

問 直接的な影響と間接的影響を踏まえ、研究してまいります。

ふるさと納税の仕組み(イメージ)



水田農業政策について



岡村 勝

問 新農業農村政策制度の周知徹底のプロセスは

答 「農地中間管理機構の創設」「経営所得安定対策」「水田フル活用と米政策の見直し」「日本型直接支払制度の創設」この4つの改革内容についてしっかりと内容を掌握し、農業委員会や農業関係者に広く周知していく必要があると考えます。

問 水田農業だけでなく、茶、野菜、施設園芸農家の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などの影響により、5年、10

答 水田農業だけでなく、茶、野菜、施設園芸農家の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などの影響により、5年、10年後の展望が描けない現状です。地域内の意欲ある担い手に農地利用の集積、集約を図ることが、今後の重要なテーマとなります。課題は、農地の大区画化、汎用化、畑地灌漑などの整備と考えております。

問 当市の水田農業を守るための構想は

問 地域協議段階から農家と一緒に検討をし

新たな農業・農村政策が始まります!!
~4つの改革~
○ 農地中間管理機構の創設
○ 経営所得安定対策の見直し
○ 水田フル活用と米政策の見直し
○ 日本型直接支払制度の創設
平成25年12月 農林水産省

問 ていく考えは

答 市も国の改革にあわせ、水田農業者の労力軽減や経営所得の安定を支援し、その地域の現状に即した利水や基盤整備、農地集積を含め、話し合っていたことが重要になる

と認識しています。集落宮農の組織化や法人化なども視野に入れ、体力のある経営体の推進に努めてまいりたいと考えます。

共有し、農林水産、商工観光と協力し、連携を図りながら推進してまいります。

問 観光客誘致には環境整備が重要である。「風光明媚」が売りの御前崎の道路に雑草が目立つが対策は

答 観光客受け入れの観点から、市民生活、社会生活の観点からも道路維持管理は必要です。観光客へのイメージダウンにならないよう、各関係機関と連携を取りながら、また、市民協働での維持管理を実施してまいります。

消防団運営について



杉浦謙二

問 消防団活動の問題点及び団員確保についての考えは

答 全国各地では、風水害などによる災害がたびたび発生し、消防団員が出勤する機会が多く、地域住民からも高い期待が寄せられています。しかし、全国的に見ても消防団員数は年々減少しており、団員確保は大きな課題となっております。本市においても、消防団活動における問題点・課題は団員の確保であり、非常に解決困難な課

題と認識しております。本市では、22年度の「消防団員のあり方検討会」開催後、消防団体制の強化や団員確保の緩和などを目的とし、27年度までに第8分団から11分団については3部制から2部制に移行する予定です。

今後は、消防団員安全確保のため装備の充実や処遇の改善、消防団本部役員との連携を密にし、消防団活動が円滑に推進できるよう支援していききたいと考えます。



御前崎市消防団入退団式

小・中学校における英語教育について 海岸保全基本計画の変更について



大澤博克

問 文部科学省は英語授業開始学年を現在の小学校5年から3年に変更し、中学校では英語だけで授業を行うなどの強化策を打ち出しているが、その対応策は

答 今後示される予定の提言書を踏まえ、対応を考えてまいります。なお、中学校では、授業開始の挨拶から終わりの挨拶まで英語だけで授業を行っている教師もいます。

問 海岸保全に対する減災・環境などを含めた対応策は

答 第4次地震被害想定では、レベル1は津波対応施設の整備、レベル2は避難を中心としたソフト対策です。ハード面については「静岡モデル検討会」を立ち上げ、協議を進めています。

環境については、海岸線の浸食がひどく、砂浜がなくなっている状況です。防風林は塩害被害が甚大であり、ウミガメ保護の観点からも深刻な状況です。県土木事務所で24・25年度に養浜事業を実施してはいますが、すぐ効果が表れることではないため、国への要望活動、県との連携を図り、統合的・広域的に事業の推進を図っていききたいと考えます。



御前崎海岸

将来の少子化への対策 高齢者の将来不安解消



若杉泰彦

問 保育園への入所申込みから入所決定までに時間がかかる理由は

答 入所基準に照らし、保育に欠ける状況の確認（書類審査や聞き取り調査、必要に応じた面接）及び受け入れ園の決定などの作業や調整のための時間が必要となりますので、ご理解をいただきたいと思っております。

してまいります。

問 認知症予防のために、脳ドックを市の助成対象にする考えは

答 人間的ドックや特定健診と合わせて助成している市町もあるのですが、検討をしたいと思いますと考えます。

ある。65歳以下の予防事業に取り組み考えは現在の課題として、若者の受診率が低調です。健康マイレージ制度の導入や地域への出張講座などを行い、よりよい方法を模索しながら、受診勧奨の啓発をしていきたいと考えます。

給食費値上げについて 原発問題について



清水澄夫

問 給食費値上げに伴う、母子家庭や生活困窮者への対応は、また、未納者が増えるのでは

答 生活保護世帯には教育扶助として給食費相当額全額が支給されています。また、経済的理由により就学困難な家庭（準要保護世帯）には就学援助制度があります。未納者に対しては、各学校の協力をお願いするとともに、民事訴訟法の規定に基づく支払督促手続きを進めるよう担当課に指示しております。

安全対策が先決であり、再稼働を論じる時ではないと考えます。

問 原子力災害時の避難計画策定は進んでいるか

答 国・県・各市町で選定に取り組んでいる避難先が決定次第、避難ルートなどの計画を策定し、地域防災計画に反映していく予定です。

環境公害臭気対策について



後藤憲志

問 現状の問題点の把握と問題解決に向けての対応は

答 25年度は年1回6ヶ所での定期調査とは別に、苦情・公害緊急調査として、調査回数、地点を増やし、状況把握に努めています。その結果、池新田地区東町の廃棄物肥料化施設付近と合戸地区有機肥料保管施設付近、白羽地区西尾高養豚団地付近において臭気指数基準を超える結果が出ています。

問 問題解決に向けての具体的な方策は

答 廃棄物の肥料化施設対策としては、短期的方法がありますが、抜本的対策にはならないと考えられます。市としての対応、協力の検討が必要であり、「におい・かおり環境協会」などの専門機関にも相談をしたいと思います。

養豚団地については、県家畜保健衛生所や県中小家畜研究センター、市担当課とともに、対策について研究してまいります。

問 保護者の雇用形態（正規・非正規）に影響を与えるので、もう少し早く通知することはできないのか

答 保護者の気持ちは十分理解しております。少しでも早く入所の可否をお伝えできるよう努力

問 認知症の高齢者が増加している。若年性認知症の予防ができれば完治することも

者が増加している。若年性認知症の予防ができれば完治することも



MRI

問 原発4号機の適合性審査申請と再稼働についての考えは

答 住民に説明をする医師の確保や保管方法、副作用や誤飲時の責任の所在などの課題もあり、関係機関と連携を図り、対応していきたいと考えます。

問 ヨウ素剤の配備を強く求めるが実施の予定は

答 苦情があった場合には、現場の状況を確認し、悪臭の原因者への指導を行っています。また、一部の事業者には改善計画の提出を求めています。



御前崎市 マスコットキャラクター なみまる



御前崎市 マスコットキャラクター ふうちゃん

TOPICS
御前崎市のマスコットキャラクターが誕生しました

議員視察研修

総務経済委員会

平成26年2月10日(月)
視察先及び視察内容

○農業振興拠点施設現場視察
農産物の端境期(はせかいき)の対応、売れ残り商品の対応が今後の課題である。
また、食育・地産地消を目指し、給食センターへの提供も考慮するよう求めた。



「風のマルシェ御前崎」直販所

平成26年3月10日(月)

総務経済委員会の所管に属する事業の市内現場視察を行いました。
視察先及び視察内容

○農林水産課

農村公園整備事業

【比木地区】



福田沢川公園 河童の池ビオトープ

河津桜など4種類の桜の植栽管理、除草作業、トイレ掃除などは地区管理で行われることを確認した。

○都市建設課

市道整備事業

【御前崎地区】



市道122号線改良舗装

生活道路かつ、災害時は避難路となる道路のため、早期の完成を申し入れた。

○商工観光課

御前崎灯台下駐車場周辺整備工事

【御前崎地区】



灯台下トイレ及び情報発信施設

観光客の増加が期待されるため、トイレの改修が行われた。トイレ内及び周辺の堆砂対策が今後の課題である。

○管理課

公営住宅ストック総合改善事業

【白羽地区】



薄原住宅外壁塗装

薄原住宅は入居者数の減少が目立つ。入居者を増やすための施策を研究するよう申し入れた。

6月定例会の予定

6月定例会は6月2日(月)から6月27日(金)までの26日間の会期で開催される予定です。日程は変更になる場合がありますので、事前に議会事務局(電話85-1115)までお問い合わせください。

- 6月 2日(月) 本会議(議案説明)
- 12日(木) 本会議(質疑・一般質問)
- 13日(金) 本会議(一般質問)
- 16日(月) 総務経済委員会
文教厚生委員会
- 18日(水) 特別委員会
- 19日(木) 特別委員会
- 27日(金) 本会議(質疑・討論・採決)

議会を傍聴しませんか?

- 市議会はどなたでも傍聴することが出来ます。
- 事前予約は必要ありません。当日、市役所4階議会事務局へお越しください。

◎傍聴に来られない方も市議会の様子をご覧いただけます!!

本会議の内容は、おまえざきケーブルテレビの市民チャンネルのデジタル121チャンネルとアナログ6チャンネルで放映されます。放送日については、その都度、音声告知放送にてお知らせします。

市民の皆様の声をお寄せください

議会だより作成や編集に役立てるため、議会だよりの感想をお聞かせください。郵送・ファックス・Eメールで受付します。

- ◇住所・氏名・電話番号を明記してください。
- ◇お便りの返却はいたしません。

御前崎市議会 議会広報特別委員会

あて先

〒437-1692 静岡県御前崎市池新田 5585
TEL : 0537-85-1115 / FAX : 0537-85-1139
E-mail : gikai@city.omaezaki.shizuoka.jp

特別委員会

委員長 曾根正浩
副委員長 松下久己
阿形昭
齋藤洋
事務局 栗林清和

議会の日程

1月

- 10日 議会広報特別委員会
- 17日 西部地区市議会議長協議会
- 20日 議会全員協議会
- 22日 静岡県地方議会議長連絡協議会第2回政策研修会
- 28日 議会広報特別委員会
- 30日 第146回静岡県市議会議長会定期総会

2月

- 4日 小笠老人ホーム施設組合議会定例会
- 東遠学園組合議会定例会
- 東遠工業用水道企業協議会定例会
- 5日 全国市議会議長会基地協議会第77回総会
- 6日 静岡県後期高齢者医療広域連合議会2月定例会
- 7日 総務経済委員会現場視察研修
- 10日 臨時議会全員協議会
- 14日 議会運営委員会
- 18日 議会全員協議会
- 20日 中東遠看護専門学校組合議会定例会
- 全国原子力発電所所在市町村協議会福島被災町視察(21日)
- 24日 相寿園管理組合議会定例会
- 26日 牧之原市御前崎市広域施設組合議会定例会
- 27日 御前崎市牧之原市学校組合議会定例会

3月

- 6日 2月議会定例会本会議(質疑・一般質問)
- 7日 2月議会定例会本会議(一般質問)
- 10日 総務経済委員会
- 11日 文教厚生委員会
- 12日 一般会計予算決算審査特別委員会(13・14日まで)
- 17日 総合開発計画策定特別委員会
- 18日 原子力対策特別委員会
- 一般会計予算決算審査特別委員会
- 議会改革特別委員会
- 行財政改革特別委員会
- 20日 議会運営委員会
- 25日 2月議会定例会本会議(最終日)
- 議会全員協議会
- 27日 東遠広域施設組合議会定例会
- 28日 静岡県原子力発電所環境安全協議会